

令和元年度「御下賜金記念産業教育功労者表彰状伝達式」

御下賜金（ごかしきん）記念産業教育功労者表彰とは、公益財団法人産業教育振興中央会が昭和15年2月に昭和天皇から事業奨励の目的で御下賜金を受けて以来、同中央会が「産業教育功労者」と「優良卒業生」に対して行っている表彰です。この度、本県の教職員の中から産業教育に顕著な功労があった8名が、同中央会の選考の末、晴れて表彰となり、11月21日（木）県庁にて伝達式を行いました。

表彰を受けられた皆様と伝達式の様子

現勤校名	職名	氏名	教科
諫早商業高等学校	校長	山本 昇	商業
佐世保工業高等学校	校長	長池 紀英	工業
長崎鶴洋高等学校	校長	道淵 忠之	水産
長崎商業高等学校	校長	柴田 幸穂	商業
大村工業高等学校	副校長	古賀 徳文	工業
波佐見高等学校	教頭	酒井 淑子	家庭
佐世保工業高等学校	指導教諭	樋口 利彦	工業
諫早農業高等学校	教諭	阿比留 裕之	農業

（敬称略）



教育長あいさつ



このたびの御下賜金記念産業教育功労者表彰の受賞、誠にありがとうございます。心からお祝いを申し上げます。受賞されました8名の先生方におかれましては、長年にわたり本県の産業教育の振興に努められ、産業界で活躍する人材の育成に多大な貢献をしてくられました。これまでの功績が高く評価され、表彰の運びとなったことは、私どもにとっても大きな喜びであり、心から敬意を表する次第です。

これからの産業教育には、生徒たちに専門性の高い知識・技術を習得させることに加え、様々な社会環境の変化に対応できる柔軟な発想力と高い行動力を有する職業人の育成が求められます。先生方におかれましては、長年にわたって培ってこられた産業教育に対する考え方や専門分野の知識や技術を、後輩の先生方に継承していただき、今後とも本県の産業教育の振興のために御尽力くださるようお願い申し上げます。（一部抜粋）

現在、県内の各専門高校では、産業構造の変化に的確に対応でき、次代の産業界を支える人材の育成に取り組んでおります。今回、受賞された先生方には改めてお慶び申し上げますとともに、今後も本県の産業教育を力強く、そして確かな方向へ導いていただきますよう、お願いいたします。この度の受賞、誠にありがとうございます。



令和元年11月22日
長崎県教育委員会
教育長 池松 誠二